

平成29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	健全で信頼される行財政運営の確立		課(室)名	行政改革推進室
	施策	効率的で効果的な行財政運営の推進		電話番号	087-839-2160
	基本事業	電子行政の推進		事業実施主体	市
	事務事業	社会保障・税番号制度推進事業（行政改革推進室分）		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	社会保障・税番号制度を効率的かつ円滑に推進し、行政の効率化や市民の利便性向上を図るため、必要なシステム改修を行うとともに、本市における個人番号の更なる独自利用事務やマイナンバーカード（個人番号カード）の利用拡大について、積極的に検討を行います。				
29年度概要	・マイナンバーカードの普及促進 ・独自利用事務及びマイナンバーカード利活用の検討				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	7-	事務事業の類型	

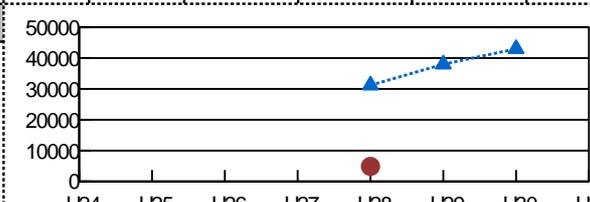
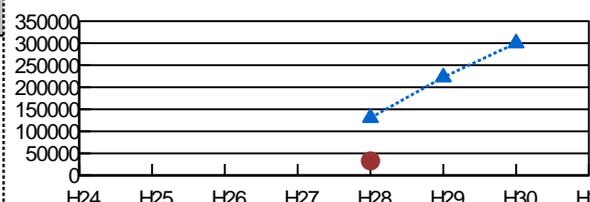
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	個人番号制度の円滑な導入・推進を図るため、市民に対し制度の周知・広報を行うほか、マイナンバーカードの空き領域を活用し、本市独自のサービス提供を可能とすることにより、カードの付加価値を高め、普及促進を図るとともに、市民の利便性を向上させる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
普及促進キャンペーン年間実施回数	回			6	6	6

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
コンビニにおける証明書発行数	通	目標値			31,200	38,000	43,000
		実績値			4,881		
<b>成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）</b> マイナンバーカードの交付枚数が想定より少なく、マイナンバーカードを利用して行う、証明書のコンビニ交付の伸びも想定より少なくなっている。 (目標達成度)	50000		(達成度) 15.6%	5点			
<b>成果指標名（どのような成果が得られたか）</b> マイナンバーカード交付枚数	枚	目標値			130,720	222,720	300,000
		実績値			32,947		
<b>成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）</b> 各種手続きの添付書類削減については、29年7月からの試行を経て、10月から本格運用となっているが、現時点ではマイナンバーカードを使用してマイナポータルから行える手続等も少なく、メリットの広報も困難な状況であるため、交付が進んでいない。 (目標達成度)	350000		(達成度) 25.2%	8点			

【コストの推移】

指標名	単位	平成26年度（決算）	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（予算）
トータルコスト	[円]	73,983	563,836	12,676	12,858
（事業費）	[円]	59,221	507,740	114	296
（職員人件費）	[円]	14,762	56,096	12,562	12,562

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
行政の効率化や市民の利便性向上のため、独自利用事務を追加する条例改正を行った。今後の課題として、申請が鈍化しているマイナンバーカードの普及促進及び市民の利便性の向上につながる利活用方策を検討していく必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
マイナンバーカードの普及を図っていくため、様々な機会を捉え、効果的な広報等の活動を行っていく。また、他機関との情報連携やマイナポータルの運用については、国のスケジュールに基づき、円滑な運用が実施できるよう体制を整えていく。			